

研究タイトル:

# 湖沼におけるアオコ発生メカニズムの研究



氏名: 藤原広和 / FUJIWARA Hirokazu E-mail: fujiwara-z@hachinohe-ct.ac.jp

職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 土木学会, 農業農村工学会

キーワード: 現地計測, 汽水域, 水質, 底質

技術相談  
提供可能技術: ・河川・湖沼の水理・水質の計測方法・技術  
・河口の塩水遡上に関する計測技術  
・ヤマトシジミの発生機構, 生産について

## 研究内容: 湖沼におけるアオコ発生メカニズムの研究



図-1 湖に発生したアオコ

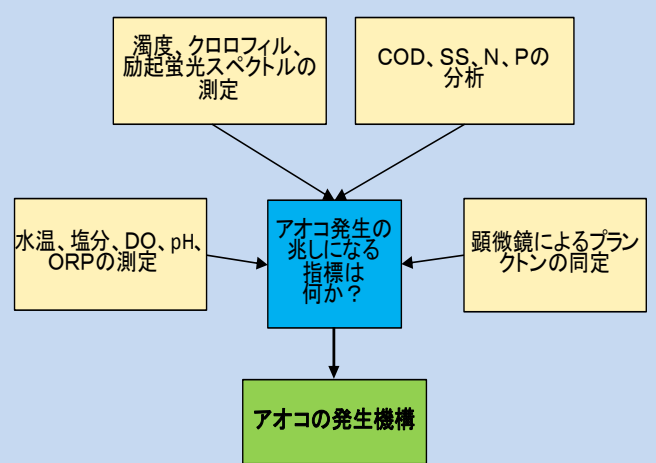


図-3 定期観測方法



図-2 原因となるミクロキスティスの仲間

### ～アオコ発生の兆しを発見するために～

アオコが発生する可能性が低い時期であっても、図-1のようにアオコは発生します。図-2のようなプランクトンが確認されました。湖沼の水質環境の変化を定期的な観測により把握し、アオコが発生しやすい環境になっていないかを確認しておく必要があります。アオコは過去に発生した水質条件でも年によっては発生しない場合もあり、予測が難しいことが知られています。プランクトンが大量発生する兆しは何なのかを発見し、アオコ発生のメカニズムを解明します。特に小川原湖をケーススタディに図-3のような定期観測することにより、汽水湖における研究例となり、全国的な湖沼の富栄養化対策に貢献すると思います。

### 提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	
直読式総合水質計・AAQ-RINKO (JFE アドバンテック)	
多波長励起蛍光光度計・Multi-Exciter (JFE アドバンテック)	
多成分水質計・AAQ1183 (アレック)	